

今号の主な内容

- 特集  
「脳力アップ」と「脳トレ元気塾」 … 4～5面  
クローズアップ「マイナンバーの通知カードが届いたら」… 3面  
「第35回清瀬市民マラソン大会」走行コース決定 … 6面  
お知らせ～information … 7～8面

第20回 **アイレックまつり** 開催!

【日時】10月10日(土)・11日(日)【会場】アミュービル4階・7階

男女共同参画センター・通称「アイレック」が誕生して今年で20年。誕生以降、毎年開催しているアイレックまつりも第20回という節目を迎えることになりました。記念すべき今回も、講演会・しゃべり場・映画・子育て企画・バザーに展示と盛りだくさんの内容でお届けします！  
問合せ 男女共同参画センター ☎ 495・7002

「アイレックまつり」ってどんなおまつり？

まつりの舞台となる男女共同参画センター。このセンターの愛称が「アイレック」です。アイレックが誕生したのは、平成7年10月。女性も男性も性別にかかわらず個人として尊重され、平等にいきいきと暮らせるまち(男女共同参画社会)の実現を目指して、女性の市民の陳情により開設されました。以後、開設を記念して毎年10月に開催しているのが「アイレックまつり」です。

音楽演奏会  
手を組めば、新しい音

人権と平和と愛のメロディーをお届けします。

出演(予定) 城野兼一・清瀬室内合唱団・松村美和子・ハーモニー999

日時 10月10日(土)午後6時～7時30分

場所 アミュービル7階



昨年の演奏会の様子

パネル展示&しゃべり場  
アイレックとわたしの20年

日時 10月10日(土)午前10時～正午

場所 アミュービル4階(パネル展示は7階)

子ども企画  
「人権かるたをとろう」～子どもと考える男女平等参画～

日時 10月11日(日)午前10時～正午

場所 アミュービル4階

講演会  
男女共同参画の20年とわたし

男女共同参画センターが誕生して20年。この間に、男女共同参画社会がどう変わったのか? 女性や子ども問題に詳しく、講演会や評論活動を展開してきた落合恵子さんが歩んできた20年間とからめてお話しいたします。手話通訳者あり。先着180人。

日時 10月11日(日)午後2時～4時

場所 アミュービル7階

※直接会場へ。(開場は30分前)



講師 落合恵子氏  
1945年栃木県生まれ。作家・東京家政大学特任教授。元文化放送アナウンサー。著作活動のかたわら、女性や子ども問題に対して評論や講演・著作活動を行う。

映画&トーク  
『毎日がアルツハイマー』

認知症の母との暮らしを、娘・関口祐加監督が撮りためたドキュメンタリー映画です。先着180人。

日時 10月10日(土)映画上映・午後2時～3時40分、トーク・午後4時～5時

場所 アミュービル7階

申込み 9月16日(水)午前9時(祝日を除く火曜～金曜午前9時～午後5時)より電話で男女共同参画センター ☎ 495・7002へ申込み後、入場券を取りに来ていただきます。

※こちらは沿線3市(清瀬市・東久留米市・西東京市)連携事業となります。



関口祐加監督

活動展示&バザーも開催!

アイレック交流コーナーでは、登録団体とサポーターの活動展示と、バザーを開催いたします。(10月10日(土)は午前9時30分から午後5時30分、10月11日(日)は午前9時30分から午後2時、午後4時から5時まで)

子ども連れでも安心! 保育あります

講演会や映画上映会など、すべてのイベントに保育があります(6か月～就学前・各先着10人・要事前予約)。ご希望の方は、9月30日までに電話で男女共同参画センター ☎ 495・7002へ申込みください。

① 作品の舞台を巡るウォーキングツアー  
作品の舞台となった清瀬市内の場所を数か所、南雲氏の説明を受けながら歩いて巡ります。先着15人。  
日時 10月3日(土)午後1時30分～午後4時  
※小雨決行。荒天時は10月10日(土)に延期。  
② 野外スケッチ実践講座  
南雲氏を講師に迎え、野外スケッチの基本やマナーを教えてください。その後、実際に屋外に出て、風景スケッチの体験を行います。先着15人。

関連イベント



南雲義男 昭和18年、新潟県十日町市松之山生まれ。書道、墨画を8回開催。平成15年より「風景スケッチ会」を主宰。近年、『西武線ぶらりスケッチ』『気軽に楽しむ野外スケッチ』を刊行。

① キングツアー  
日時 10月17日(土)午前9時30分～正午  
※雨天時は室内での講座のみとし、野外スケッチの実践は行いません。  
申込み ①②ともに直接または電話で郷土博物館 ☎ 493・8585へ



雪道を歩く(清瀬駅周辺 2014年)



古い鉄橋(元加治駅周辺 2009年)

市民にとって欠かせない交通機関、西武池袋線。そのルーツとなった武蔵野鉄道の池袋～飯能間が開業して100周年にあたる今年、郷土博物館も11月に開館30周年を迎えます。  
これらを記念して、市在住の画家・南雲義男氏による西武池袋線池袋～飯能間の風景スケッチ作品をご紹介します。企画展「西武池袋線池袋～飯能間ぶらりスケッチ」を開催します。鉛筆と水彩絵の具によって表現された、素材で味のある野外スケッチ作品の数々を、ぜひご鑑賞ください。

日時 10月3日(土)～18日(日) 午前9時～午後5時(5日(月)・13日(火)は休館)  
場所 郷土博物館  
問合せ 郷土博物館 ☎ 493・8585

西武池袋線池袋～飯能間ぶらりスケッチ 南雲義男作品展